



# えどはく 移動博物館

in 都立中央図書館

第2会場  
4階 多目的ホール

Mobile Edo-Tokyo Museum in Tokyo Metropolitan Central Library

東京都江戸東京博物館は、江戸東京の歴史と文化をふりかえり、未来の都市と生活を考える場として1993年(平成5)3月28日に開館しました。現在は大規模改修工事のため休館しています。そこで、当館の常設展示〈江戸ゾーン〉の一部をパネルや模型、複製資料などで紹介します。



「す組の織(縮小模型)」



「甲冑(複製)」



「寛永通宝(四文銭)」



「一分銀」



「元文小判」

### 関連事業

#### 「レプリカで学ぶ 武士のよろい」

レプリカの兜をかぶってみたり、鎧の各パーツに触れてみたりしていただきながら、甲冑の構造や仕組みについてご紹介します。

令和6年11月2日(土)

午前10時30分から12時/  
午後1時30分から午後4時まで

参加方法

※事前申し込み不要

時間内でしたら随時ご参加いただけます。  
当日会場(4階多目的ホール)へお越しください。

### 関連事業

#### 「さわって学ぶ 江戸時代」

江戸時代の貨幣や版木の複製など、さまざまな触れる資料や模型を使いながら、江戸の暮らしや文化についてご紹介します。

会期中の金曜日、土曜日

(10月26日、11月1日、2日、8日、9日)

午前10時30分から午後4時まで



<https://www.edo-tokyo-museum.or.jp>

※大規模改修工事のため2025年(令和7)度中(予定)まで休館しています。

掲載画像はいずれも東京都江戸東京博物館蔵 イラスト提供:東京都江戸東京博物館

問合せ先

東京都立中央図書館

〒106-8575

東京都港区南麻布5-7-13(有栖川宮記念公園内)

電話 03-3442-8451(代表)

<https://www.library.metro.tokyo.lg.jp/>

東京都立中央図書館へのアクセス

【東京メトロ日比谷線】

広尾駅 1番出口から 徒歩8分

【東京メトロ南北線・都営地下鉄大江戸線】

麻布十番駅 徒歩20分

【都営バス】橋86系統

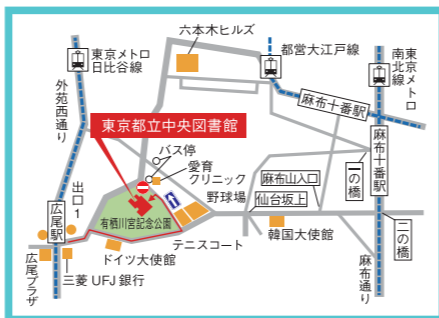
(目黒駅前～新橋駅前・東京タワー)

愛育クリニック前 徒歩2分

【港区コミュニティバス(ちいばす)】

麻布西ルート97

愛育クリニック 徒歩2分



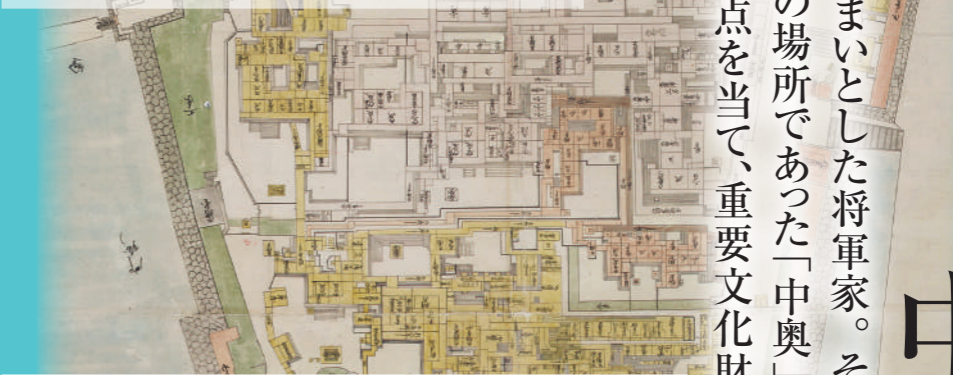
毎年11月の  
第一土曜日は  
「東京都教育の日」  
です。



# Living in Edo Castle

- The Central and Inner Palaces

「江戸錦」「長局」



「千代田の御表」「御講初」



重要文化財「江戸城御本丸御表御中奥御大奥総絵図」

江戸城を住まいとした将軍家。その生活はどのようなものだったのか。将軍の生活の場所であった「中奥」と御台所や奥女中の生活の場所であった「大奥」に焦点を当て、重要文化財の図面や浮世絵等を紹介します。

— 中奥・大奥 —

# 江戸城で暮らす

日時

令和6年

10月26日(土) ▶ 11月10日(日)

入場  
無料

休館日: 11月7日(木)

午前10時～午後8時45分 土・日・祝日は午後5時30分まで

主 催: 東京都立中央図書館、公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館

会場 東京都立中央図書館 4階企画展示室・多目的ホール

掲載資料は特に記載がない場合、都立中央図書館特別文庫蔵